

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	1 番	氏 名	鈴木 和信	質問形式：	一問一答
1. 件名	どうなる蕨崎地内信号機設置は				
要旨	<p>国道4号線拡幅工事に伴う説明会では、国土交通省は住民の利便性・安全性確保から設置するとのことであったが、現在どのような状況なのか。令和8年度開通までに間に合うのか。地区住民の不安解消を。</p> <p>① 4車線化で分断されると回覧板等の配布や、子ども・高齢者の道路の横断がしにくくなり、危険な状態で交通事故が多発すると予想される。約束された信号機設置の交渉経過を問う。</p> <p>② 信号機の設置は、公安委員会の管轄といわれるが確実な実現性はあるのか。</p> <p>③ 信号機が設置されないのであれば、国土交通省は住民に説明責任があるのではないかと。村長の見解を問う。</p>				
2. 件名	今後の大衡城の利活用について問う				
要旨	<p>大衡城は老朽化で解体すると聞いているが、大衡村のシンボルタワーでもあり、解体するのは惜しいという村民の声がある。宮城県沖地震、東日本大震災も経験したことから耐震補強は必要と思われるが、村内企業等に利活用の希望調査をしてはどうか。</p> <p>① これまでも旧幼稚園・万葉茶屋も老朽化やシロアリ等で使用停止や解体決定後でも、再利用の実績があるので、利活用についてもう一度検討してはどうか。</p> <p>② 取り壊すにも5千万円以上、再建築には何億円もかかるとのことであれば企業や住民に利活用のアンケートを実施してはどうか。</p> <p>③ 村として負の遺産から災害時の避難場所、ゲストハウス、シェアオフィス、高齢者の憩いの場など多世代交流施設として再生する考えはないか。</p>				

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

3. 件名 地区ごとに未来予想図作成を

要旨

人口減少、少子化、高齢化社会が進み、空き家の増加、耕作放棄などが近い将来予想されるので、地域が変わらないと限界集落化して機能不全を招きかねない。

農業継承、交通弱者送迎、地区行事、医療介護などといった課題に対する地域の未来予想図(地域カルテ)を作成して、地域にあった行政サービスや生活の変化への対応策が必要になると思われるが、宮城のモデル事業として作成する考えはないか。村長の考えを問う。

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	2番	氏名	細川 運一	質問形式	一問一答
1. 件名	国道4号拡幅関連用排水路整備事業の進め方は				
要旨	<p>拡幅事業に伴い農業用排水の確保と降雨等の出水による被害を防止するために7水路の改修が計画された。針東地区農業用水路については工事が進められているが、本年度に新たに整備を進める水路はあるのか。また、待井沢用排水は国道を横断して埋川に流入する。この用排水路の整備についての考えは。</p>				
2. 件名	役場をどのように変えていきたいのか				
要旨	<p>① 正職員が公務員として取り組むべき業務に注力するために会計年度任用職員を募集したが、申込者数と採用者数は。</p> <p>② 会計年度任用職員は正職員の業務をすることになるが、役場内においてコア業務とノンコア業務が整理されているのか。</p> <p>③ 職員の多様な働き方を進めていくためには時間外勤務の削減が必要である。時間外勤務手当の現状をどのように捉えているのか。</p> <p>④ 課長は少ない職員数で課の責任者としての役割を果たしている。これからの管理職手当のあり方についての考えは。</p> <p>⑤ 課を多くし人材育成や業務改善を進めて役場をどのように変えていきたいのか。</p>				

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
3番	石川 敏	一問一答
1. 件名	子育て支援制度の拡充を	
要旨	<p>本村における子育て支援にかかる助成制度は、出生前から子どもの成長に応じた年齢ごとに各種の支援制度が幅広く展開されており、保護者負担の軽減も図られている状況である。</p> <p>国の子育て支援政策も児童手当等さらに拡充されており、村独自の各支援制度も特徴ある制度として改正や拡充を図るべきではないか。</p> <p>① 妊娠、出生から年齢ごとの各支援事業の対象人数や支援額の推移は。</p> <p>② こども園等への保護者負担軽減策の現状と、保護者からの要望等はあるか。</p> <p>③ 1月に発足した「こども家庭センター」の具体的な業務内容は。</p> <p>④ 親世代の定住促進を図るため住宅関係補助事業を改正する考えはないか。</p> <p>⑤ 各種子育て支援にかかる財源の確保策はどのように考えているか。</p>	

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	4番	氏名	小川 克也	質問形式：	一問一答
1. 件名	住民の声を反映した村づくりを				
要旨	<p>村政の課題を解決し村づくりを進めていく上で、住民の声に広く耳を傾けることは極めて重要である。</p> <p>住民の声を反映した村づくりをどのような取り組みで行っているのか。また、衡中東地区村政座談会やこども議会等を開催し、住民から様々な意見や要望を受けているが主に次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">① 住民の声を反映した村づくりの考えとその取り組みは。② 榎田川土砂浚渫を進める計画はあるか。③ 平林団地北側ゴミ集積所ブロック修理の考えは。④ 図書館の土日開館とデマンド型交通の土日運行はできないか。⑤ 塩浪地区法面等の草刈り回数を増やすことはできないか。⑥ こども議会で様々な声があったが村づくりに反映できるものは。⑦ 役場前や万葉おおひら館の隣接する村有地の新たな利活用についての考えは。				

通告順位	5番	氏名	山本 信悟	質問形式：	一問一答
1. 件名	災害時の危機管理は万全か				
要旨	<p>東日本大震災から早15年経過、2年前、元日に発生した石川県能登半島地震は記憶にも新しい。いつ発生するかわからない自然災害。最近いろいろな場所で地震風水害の自然災害と林野、住宅等火災の発生が新聞ニュース等で毎日のように報道されている。</p> <p>そこで、村民が安心安全に暮らせるため危機管理体制はどのように行なっているのか。次の4点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">① 職員家族の安否確認と指示体制について。② 職員居住地の村内、村外の人数と割合について。③ 災害時の各地区への職員の派遣と担当割について。④ 関係機関との連携体制はどのように行うか。				

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 6 番	氏 名 佐々木 金彌	質問形式： 一問一答
1. 件名 これからの学校教育を問う		
<p>要旨</p> <p>大衡小学校の入学児童は、令和7年度、42名と年々減少している。 そんな中で大衡の学校教育について教育長の考えを問う。</p> <p>① 学力向上について。 全国学力テストの評価と今後の向上策は。</p> <p>② 家庭学習の現状と今後についてどう考えているか。</p> <p>③ 中学校部活動の現状及び外部指導者についてと地域移行の進捗状況。</p> <p>④ 不登校の現状と対策について。</p>		

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	7番	氏名	赤間 しづ江	質問形式	一問一答
1. 件名	職員の働き方改革について				
要旨	<p>令和8年度から役場の課名が変わり、従来までの9課1局6室から13課1局1室体制で新年度が始まる。自立持続可能なまちづくり推進のため、組織体制を強化し、業務改善、人材育成を図るという目標に向かっての新たなスタートとなる。</p> <p>職員一人ひとりが持てる能力を存分に発揮し、いきいきと公務に専念し、より良い住民サービスにつながる職場環境をどうつくっていくか。</p> <ol style="list-style-type: none">① 大衡村の職員定数、新年度4月1日現在の職員数は。正規職員と会計年度任用職員の内訳。(うち新規採用職員の数は)② 課再編の目的に人材育成を挙げている。具体的にどのようなことを考えているのか。③ 働きやすい環境、公務能率の向上、時間外勤務抑制の取組みとして、職員の時差勤務制度を令和8年度中導入する方向で検討を開始としているが、大まかなスケジュールは。④ 働き方改革としてワークライフバランスを保つことが重要である。職員がやりがいをもって働ける職場環境をどうつくっていくか。				
2. 件名	五反田住宅集会所の現状と利活用は				
要旨	<p>五反田住宅集会所は五反田3番地に平成4年3月に建築された。平成6年、当時の衡中地区が3分割された際に衡中北地区に集会所がなかったため、住宅集会所と地区集会所の2枚看板を掲げて28年間使用されてきた経緯がある。令和元年に衡中北集会所が新築されて住宅集会所施設本来の形になったが、使用実績はほとんどない状態である。</p> <ol style="list-style-type: none">① 現在の施設管理状況と維持管理経費は。② 建築時の補助事業名と補助による制約年度は何年までになっているか。③ 今後の利活用をどう考えているのか				

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	8番	氏名	佐野 英俊	質問形式	一問一答
1. 件名	村長の任期集大成の思いを問う				
要旨	<p>村長就任からやがて3年が経過し、令和8年度は任期4年間の最終の年度となるが、村政執行への思いを問う。</p> <p>① 「夢叶え 笑顔で元気 大衡村!!」をスローガンに掲げた公約の達成感は。 ② 村政執行で残される課題は。 ③ 残された任期1年への意気込みは。</p>				
2. 件名	特定目的基金のあり方を問う				
要旨	<p>村が設置する23基金のうち、主要基金である財政調整基金、減債基金及び公共施設整備基金の3基金と赤水処理施設維持管理基金を除く、特定の目的のために設置された基金は19ある。その基金の残高総額は令和6年度末で934,499,497円となっている。</p> <p>特定目的基金の中には時代背景により設置されたものもあるのでは。基金のあり方を問う。</p> <p>① 各特定目的基金の理想とする保有額は。 ② 各特定目的基金の必要性などの検討は。</p>				

令和8年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	9番	氏名	遠藤 昌一	質問形式	一問一答
1. 件名	緊急通報システムの貸与について				
要旨	<p>老若男女問わず一人暮らし世帯が増加している。 緊急通報システムは現在、主に高齢者を対象としているが、命が大切なのは高齢者も若者も一緒である。 病気を抱えている等事情のある方を考慮し、対象者を拡大する考えはないか。</p>				
2. 件名	消防団の訓練のあり方について				
要旨	<p>時代の変化により、自営者も少なくなってきており、訓練に参加することが家庭や仕事への重い負担になっている。そこで以下の考えを問う。</p> <p>① 消防団員の技術を競う操法大会への参加を見直しする考えはないか。 ② 出動手当時間制の廃止。 ③ 各分団の任意で行う訓練の奨励とそれに対する手当の支給。</p>				